

問い合わせ先

第二管区海上保安本部

交通部安全課長 長崎 孝俊

022-363-0111 (内線 2620)



平成24年4月26日

午後 1時00分

第二管区海上保安本部

## 霧シーズン到来、船舶の衝突・乗揚げに注意！！ ～霧海難“ゼロ”を目指して～

東北地方太平洋沿岸では、春から夏にかけて霧の多発時期を迎えます。

霧の中での船舶の航行は、衝突や乗揚げなどの海難発生の危険性が高く、より慎重に運航しなければなりません。

このため、第二管区海上保安本部では、霧海難<sup>※1</sup>“ゼロ”を目指し、海上における霧情報を航行船舶等に提供するとともに、霧中航行時における船舶運航の基本ルールについて、周知・徹底を図るため「平成24年度霧海難防止対策」を実施します。

### 1 期間

平成24年5月1日（火）から8月31日（金）まで

### 2 霧の観測（資料1）

太平洋側の八戸、釜石、宮城及び福島の各海上保安部（4部署）、青森県むつ小川原港の関係協力機関事務所、行動中の巡視船等により、霧の観測を実施します。

### 3 霧の情報提供（資料2）

観測した霧情報を国際VHF無線電話により、航行船舶に対して通報するとともに、沿岸域情報提供システム（MICS）<sup>※2</sup>及びAISメッセージ情報<sup>※3</sup>により広く霧情報の提供を実施します。

また、国際VHF無線電話等を備えていない小型漁船及びプレジャーボート等へは、NHKのラジオ放送局や地域のFM放送局、そのほか太平洋沿岸にある漁業無線局<sup>※4</sup>などにも協力をいただき霧情報を提供します。

### 4 啓発活動（資料3）

霧中における船舶運航の基本ルールとなる「①見張りの強化、②安全な速力、③早目の避航、④霧中信号の励行、⑤霧情報の入手」を五戒とした「霧海難防止五戒」リーフレット（日本語・英語・ロシア語・中国語・韓国語）を各種船舶に配布し、霧海難防止の啓発に努めます。

### 5 過去5年間の霧海難の特徴

過去5年間における霧海難防止対策期間中の霧海難は、35隻発生しており、船種別では、漁船が18隻と最も多く、次いでプレジャーボートが6隻、貨物船が4隻となっています。これら霧海難の発生場所は、太平洋沿岸に分散しており、その多くが陸岸から20海里以内の海域において発生しています。海難の原因としては、見張り不十分、操船不適切、船位不確認及び居眠り運航の人的要因となっております。

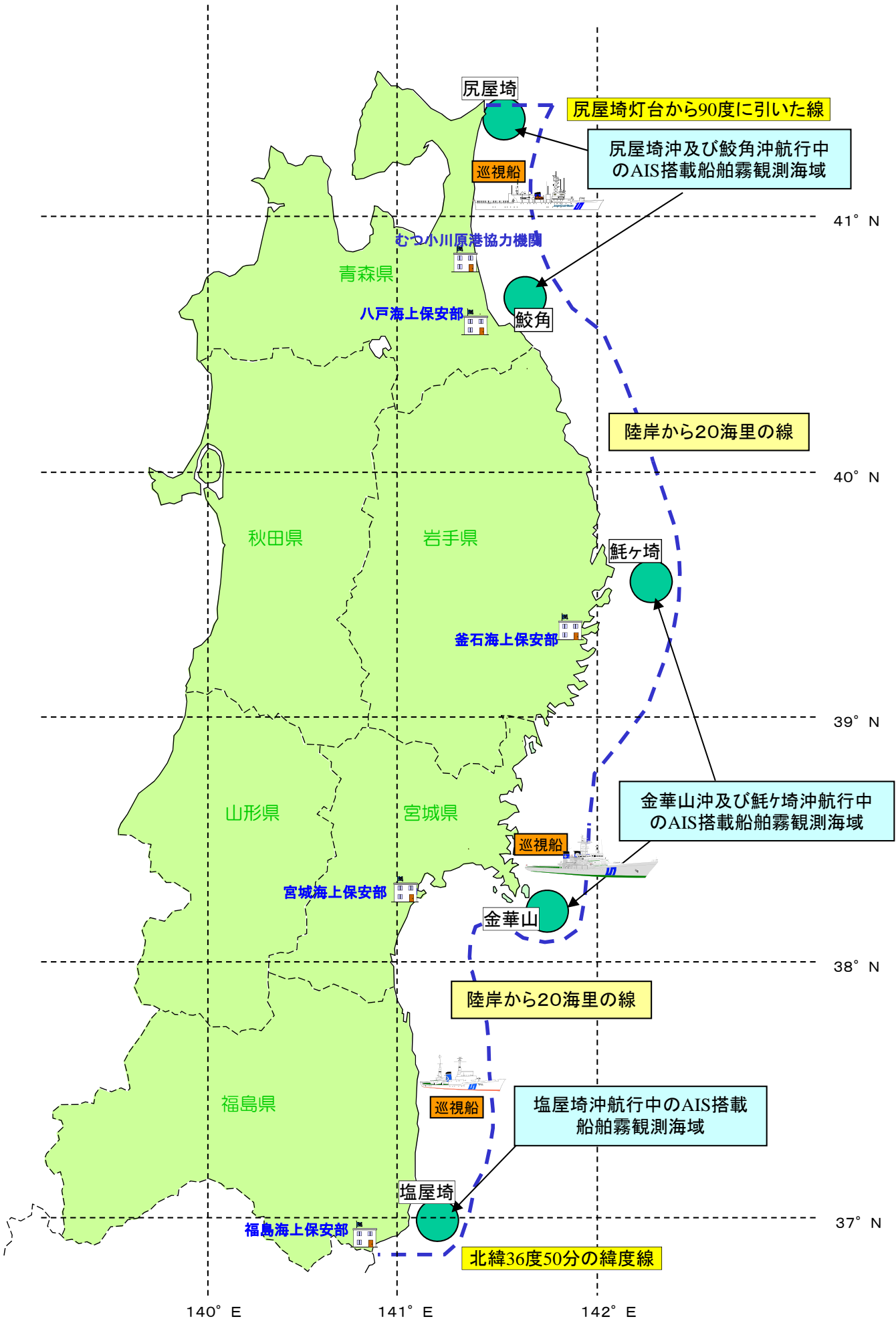
※1 霧海難とは、霧発生時（視程1,000m未満）に発生した衝突、乗揚げ及び船位喪失海難をいいます。

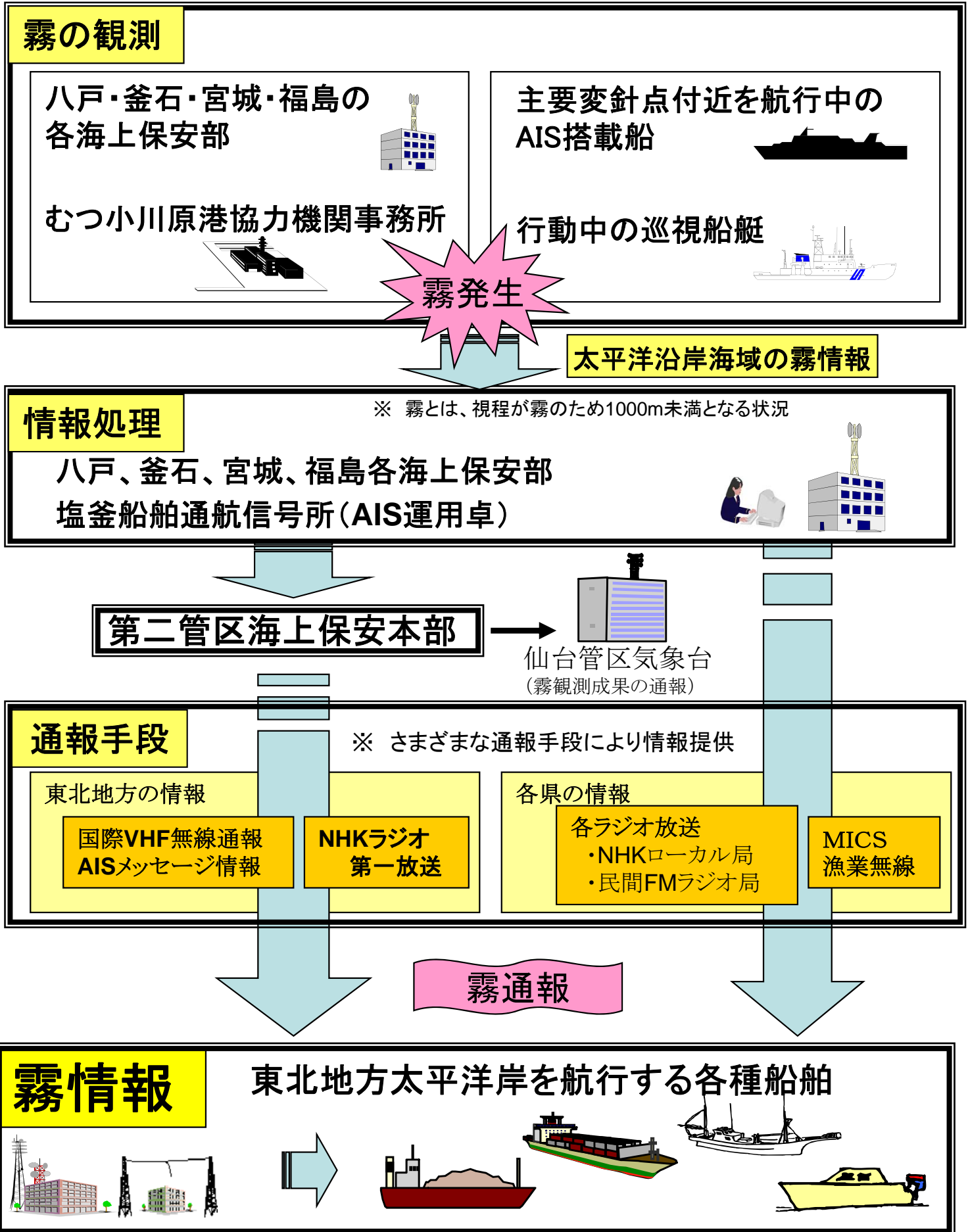
※2 沿岸域情報提供システム（MICS）とは、一般船舶やマリジャー活動等の海域利用者に対して、インターネットや携帯サイトを通じ、リアルタイムに気象・海象情報、緊急情報等の海の安全に関する情報を提供しているシステムです。

※3 AIS（船舶自動識別装置）とは、船名、現在位置などの情報を自動的に船舶間やAIS陸上局と送受信する船舶搭載装置であり、AIS搭載船舶はAIS陸上局からのメッセージ情報を自動的に受信できるシステムになっています。

※4 漁業無線局とは、漁船が漁業のために使用する無線の沿岸無線局をいいます。

# 対象海域及び観測機関位置図





# 霧海難防止五戒

## 一.見張いを強化すべし

五感を駆使した見張りの励行 レーダー、自動操舵を適正に利用し見張りの強化  
見張り員の増員配置や、自船位置の常時把握

## 二.安全な速力とすべし

船舶交通の輻輳度など四囲の状況を考慮した安全な速力の励行

## 三.早目に避航すべし

他の航行船と複雑な見合い関係を生じさせない操船の励行  
航法を遵守するとともに、十分余裕のある時期に大幅な避航動作の励行

## 四.霧中信号を励行すべし

霧による視界制限時での霧中信号の励行

## 五.霧情報を入手すべし

国際VHF、MICS等を活用し、霧情報入手の励行



# 在雾中避免海难的五大须知

## 一，加强瞭望：

充分运用五感；正确使用雷达、自动驾驶仪等仪器；保持足够的瞭望人员；随时掌握船位。

## 二，保持安全航速：

在决定安全航速时，应当考虑船舶交通密度等的周围情况。

## 三，及早采取避让行动：

谨慎驾驶，以避免对遇或交叉相遇的局面；遵守航行规则的同时，及早和大幅度地采取避让行动。

## 四，鸣放雾号：

在能见度不良时，按规定鸣放雾号。

## 五，获得雾情信息：

使用国际VHF、MICS（沿岸地区信息提供系统），积极获得雾情信息。



# 안개로 인한 해난사고 방지를 위한 다섯 원칙

## 1. 경계를 강화할 것

오감[五感]을 이용해서 경계할 것. 레이더, 자동조타를 적절히 사용해서 경계를 강화할 것. 경계원을 증가할 것. 자선위치를 항상 파악할 것.

## 2. 안전한 속력으로 항행할 것

선박교통량이나 주변의 상황을 고려해서 안전한 속력으로 항행할 것.

## 3. 빠른 시간 안에 피항조치를 취할 것

다른 선박과의 위치관계가 복잡해지지 않도록 항행할 것. 교통규칙을 지키면서 충분히 여유가 있을 때 확실히 피항조치를 취할 것.

## 4. 무중신호를 울릴 것

시야가 제한된 상황에서는 무중신호를 울릴 것.

## 5. 기상정보를 잘 얻을 것

국제VHF, MICS (Maritime Information and Communication System)를 통해서 안개 등 기상정보를 얻을 것.



# **Пять заповедей в тумане**

## **1. Усилить наблюдение за обстановкой**

*Вести надлежащее визуальное и слуховое наблюдение, так же как и наблюдение с помощью всех имеющихся навигационных средств, дополнительно выставить вперёдсмотрящих, систематически определять своё место.*

## **2. Поддерживать безопасную скорость**

*Выбрать безопасную скорость, которая позволяет обеспечить безопасное движение, уменьшив ход с учётом существующих внешних условий и обстоятельств плавания.*

## **3. Заблаговременно избежать возможных опасностей**

*Обеспечить безопасность расхождения с другими судами, соблюдая правила плавания.*

## **4. Подавать туманные сигналы**

*Подавать звуковые предупредительные (туманные) сигналы в условиях ограниченной видимости из-за тумана.*

## **5. Получить сведения о туманах**

*Добыть метеорологические сведения о туманах с помощью международных морских УКВ(ОВЧ), спутникового и мобильного Интернета и т.д.*



# Prevent the fog accident

## 1. Strengthening watch

*Keep watch around your ship carefully  
Using radar and proper autopilot system for the watch  
Increase the watchmen and check your position always*

## 2. Safe speed

*Keep the safe speed and prepare for emergency measures include engine-stop, etc.*

## 3. Keep the safe distance to other vessels

*Alter your course for safety before the dangerous position to other Vessels  
Follow the regulation and alter your course in early stage enough to avoid the accident*

## 4. Use of the fog-signal

*You shall give blasts properly on your whistle under the restricted visibility to alert the vicinity vessels to avoid the danger.*

## 5. Get the fog information

*You shall change your navigation plan includes stop the vessel when the visibility is restricted by heavy fog and it is not enough for safety navigation in accordance with the Operation standards. Useful information, as fog and meteorology provided by JCG, protects your safety.*

